

〒104-0061 東京都中央区銀座 7-4-17 電通銀座ビル https://www.dentsulive.co.jp

# **NEWS RELEASE**

2024年11月8日株式会社電通ライブ

# ~書籍発刊のお知らせ~

あらゆるイベントで実践できる、サステナビリティに取り組むヒント満載!

『サステナブル×イベントの未来

オランダ・スウェーデンで出会った 12 のマインドスイッチ』

サステナビリティ先進国の豊富な実践事例を収録

株式会社電通ライブ(本社:東京都中央区、代表取締役社長執行役員:髙木 正彦、以下「電通ライブ」)は、『サステナブル×イベントの未来 オランダ・スウェーデンで出会った 12 のマインドスイッチ』を、宣伝会議より 11 月 8 日、全国の書店とオンライン書店で発売いたします。本書は、イベント制作のプロフェッショナルであり、電通ライブ社内プロジェクト「サステナブル・イベント研究会\*1」のメンバーである大髙良和・松野良史とオランダ在住で「サステナブルイベントネットワーク(SEN)」発起人・運営者である西崎龍一朗の共同執筆となります。



2024年11月8日発売/著者:大髙良和、松野良史、西崎龍一朗/定価:2,200円(本体2,000円+税)

近年、サステナブルな社会づくりの機運が高まる中、短期間の開催で大量の廃棄物を出す従来のイベントのあり方やダイバーシティへの配慮が問われています。

一方で、コロナ禍を経てイベントは活気を取り戻しており、リアルイベントにしか生み出せない体験やコミュニケーションがあることも確かです。重要なのは、イベントに関わる人たちがサステナビリティについて「自分ゴト化」し、イベントをサステナブルなものに変えていくことです。

本書では、イベントに関わる人たちがサステナビリティへの配慮を「自分ゴト化」すべく、サステナビリティ先進 2 カ国のオランダとスウェーデンでの視察で得た豊富な事例をもとに、考え方の切り替え(スイッチ)ができるような 12 の「マインドスイッチ」を提案。

サステナビリティに取り組むヒントが数多く盛り込まれており、イベントに携わる全ての人に役立つ一冊となっております。



マインドスイッチマップ(本書より)

#### 書籍内容 目次

# 1章 「サステナビリティ」への配慮は「当たり前」の時代へ

そもそもサステナビリティって?なんで大切なの?/私たちの目指すサステナブルイベント/日本のイベント産業における課題

#### 2章 サステナマインドを育むキーワード

One Planet Café に聞いた4つのキーワード/RAU Architects に聞いた4つのキーワード/The New Division に聞いた3つのキーワード/エコロジーシティ Hammarby Sjöstad で気づいた2つのキーワード

# 3章 サステナブルイベント実現のヒント「マインドスイッチマップ」

マインドシフトのスイッチを入れる「マインドスイッチマップ」/01 使い終わったらごみになる  $\rightarrow$ ?/02 サステナブルにするとコストが上がる $\rightarrow$ ?/03 「イベント」は短期決戦 $\rightarrow$ ?/04 イベントは「何をやるか」から考える $\rightarrow$ ?/05 まず環境負荷低減の方法を考える $\rightarrow$ ?/06 初めから完璧にやらないといけない? $\rightarrow$ ?/07 「3R」の実践が大事 $\rightarrow$ ?/08 まず取り組むべきはプラスチック $\rightarrow$ ?/09 結果が出ていないのに、情報発信はできない $\rightarrow$ ?/10 イベントに「モノ」の消費はつきもの $\rightarrow$ ?/11 その人が社会 (イベント) に適合できないのはやむをえない $\rightarrow$ ?/12 イベントは一部の人が居心地が悪くてもしょうがない $\rightarrow$ ?



(事例 03) 寝ているよりもサステナブル! アムステルダムの音楽フェス「DGTL」



(事例 07) 廃材でできたサーキュラーデザイン アムステルダムの「DB55」

### 4章 国内イベントのアップデートに向けた取り組み

国内イベント業界の現在地/日本のサステナブル事例紹介/まずは「共創」、あとで「競争」 サステナブル・イベント研究会

#### コラム

泊まったホテルもサステナブル!/街を歩いて(アムステルダム編)/街を歩いて(ストックホルム編)/アムステルダムの街はヴィーガンレストランだらけ

#### 著者プロフィール

大髙良和(おおたか・りょうわ)



株式会社電通ライブ 2012 年電通ライブ(旧電通テック)に入社。

国内外問わずモーターショーやスポーツイベント、博覧会パビリオンなどの大型イベントスペースプロモーションに従事。「サステナブルイベントを当たり前の世の中に」をテーマに 2022 年社内サステナビリティプロジェクトチーム、翌 2023 年にはイベント会社 5 社によるサステナブルイベント協議会を立ち上げ、ガイドラインの発出やメディアへの出稿、ウェビナー登壇など社内外で積極的に活動。2024 年にはイベントにおける CO2 排出量算出の業界標準化を目指しワーキンググループを先導するなどさらに活動領域を拡大していく。

#### 著者コメント

「サステナブルって取り組まなければならない、でもどうやったらいいかわからない。」そんな 悩みを持っている方のヒントになればと思い、書き上げました。サステナブルはできることから! この本で少しでも多くの人に"サステナマインド"が生まれるといいなと思っています。

#### 松野良史(まつの・よしふみ)



#### 株式会社電通ライブ

展示会社での制作職を経て2011年電通ライブ(旧電通テック)に入社。

ショールーム・プライベートショー・見本市・博覧会など、企業コミュニケーションを中心としたスペースプロデュースに携わる。サステナビリティを推進する社内 PJ チームに参画し、サステナビリティに配慮したイベントガイドライン策定やソリューション実践を通じ、社内外のサステナマインド醸成に努めている。

#### 著者コメント

自身の考えが「パチン!」と変化した瞬間瞬間を切り取り、表現することができました。 読み終えた後には"サステナマインド"のスイッチがONになり、会社や事業、あるいは 暮らしの中で、サステナ配慮への一歩が踏み出せるようになっているはずです!

西崎龍一朗 (にしざき・りゅういちろう)



株式会社ジャパングレーライン

オランダ在住。イベント産業全体を持続可能にするための「サステナブルイベントネットワーク(SEN)」発起人で運営者。老舗旅行会社の立場からこれまで国内・海外で数々の報 奨旅行や表彰イベント、ミーティングなどの MICE 案件を手掛け、その中で見えてきた課題やネットワークを活かして産業全体の持続可能化を目指している。

# 書籍概要

書籍名:サステナブル×イベントの未来 オランダ・スウェーデンで出会った 12 のマインドスイッチ

著者:大髙良和(電通ライブ)、松野良史(電通ライブ)、西崎龍一朗(ジャパングレーライン)

定価:2,200円(本体2,000円+税) 発売日:2024年11月8日(金)

ISBN ⊐-ド: 978-4-88335-615-7

仕様:四六判/240ページ 形式:紙書籍、電子書籍

宣伝会議オンライン: https://www.sendenkaigi.com/books/business/detail.php?id=33695

Amazon (短縮 URL): https://amzn.asia/d/ev8bGTw

\*全国主要書店、オンライン書店(Amazon、紀伊國屋書店ウェブストア、楽天ブックス他)で ご購入いただけます。

※1「サステナブル・イベント研究会」

イベント・スペース領域におけるサステナビリティ促進を目指す有志により発足した、電通ライブ全社横断のプロジェクトチーム。環境と DEI、2つのテーマに向き合いながら、社内人材育成・社外情報発信・ビジネス開発などの活動を通じ、社会から求められる重要な価値観のひとつであるサステナビリティに関する機運醸成を図っている。

<サステナブル・イベント研究会 関連リリース> 電通ライブ、「みんなのイベント・ガイドライン」を公開 https://www.dentsulive.co.jp/ss/2022/10/20221004.pdf 電通ライブ、「サステナビリティに配慮したイベントガイドライン(環境編)」を公開

https://www.dentsulive.co.jp/ss/2022/12/20221206.pdf

電通ライブ、「サステナビリティに配慮したイベントガイドライン(DEI編)」を公開

https://www.dentsulive.co.jp/ss/2023/06/20230629.pdf

イベントプロデュース5社が「サステナブルイベント協議会」を発足

https://www.dentsulive.co.jp/ss/2023/10/20231011.pdf

以上

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通ライブ 広報 三島 佐藤 kouhou@dentsulive.co.jp

https://www.dentsulive.co.jp/